


整理番号	HT29048	分野	医歯薬学	キーワード	薬用植物、甘味物質
------	---------	----	------	-------	-----------

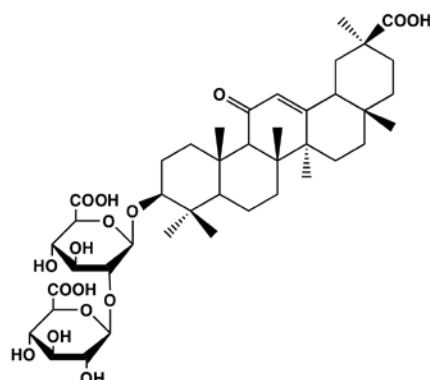
研究機関名	岩手医科大学				
プログラム名	植物の不思議な薬体験 甘い薬 甘くなくなる薬 レモンが甘くなる薬				
先生(代表者)	林 宏明(はやし ひろあき) 薬学部・准教授				
自己紹介	日本で使用される薬用植物は世界各地から輸入されています。私はこれまで、重要な薬用植物であるカンゾウの自生地である中国、トルコ、スペイン、カザフスタン、ウズベキスタン、タジキスタンなどの調査を行ってきました。矢巾キャンパスにある薬用植物園では、世界各地から集めたカンゾウを栽培して研究しています。				
開催日時・募集対象	平成29年8月 5日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	
集合場所・時間	岩手医科大学 矢巾キャンパス正面玄関		(集合時間)	9:30-9:50	
開催会場	岩手医科大学 矢巾キャンパス 住所: 〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1 アクセスマップ URL: http://www.iwate-med.ac.jp/access/				

内 容

甘草はシルクロードに自生している薬草の地下部で、中国やアフガニスタンなどの国から輸入されています。甘草は漢方薬の材料のみならず、その成分は医薬品、食品、化粧品として使用されています。本プログラムでは、甘草の多様な利用法を紹介するとともに、薬草園見学や甘味体験などの実習を通じて、植物から得られた甘味料や、甘味を感じなくさせるギムネマ、レモンが甘くなるミラクルフルーツなどの天然甘味修飾物質の不思議な世界を体験してもらいます。



ウラルカンゾウの花



カンゾウの甘味成分 グリチルリチン酸

スケジュール	持 ち 物
9:30-10:00 受付(集合場所: 矢巾キャンパス正面玄関)	筆記用具
10:00-10:20 開講式(あいさつ, オリエンテーション, 科研費の説明)	
10:20-11:00 講義「甘い薬、甘草とグリチルリチン酸」 (10分休憩)	

11:10-11:50 実習「薬草園見学」	特記事項 生薬や植物由来の成分を味見したりします。 昼食はこちらで用意しますが、食物アレルギーがある場合は昼食を持参してください。
11:50-13:00 昼食, 休憩(矢巾キャンパス)	
13:00-13:40 講義「甘草から作られる様々な薬、化粧品、食品」	
13:40-14:20 実習「漢方薬の葛根湯を調べてみよう」 (10分休憩)	
14:30-15:00 講義「天然の不思議な贈り物、甘味物質と甘味修飾物質」	
15:00-15:20 クッキータイム	
15:20-16:00 実習「甘味の不思議、ギムネマ茶、ミラクルフルーツ」	
16:00-16:30 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
16:30 終了・解散	

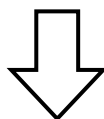
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	岩手医科大学 薬学部／林 宏明(はやしひろあき)
住所：	〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1
TEL 番号：	019-651-5111 内線 5262
FAX 番号：	019-698-1923
E-mail：	hhayashi@iwate-med.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月21日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月28日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
林 宏明	平成 27-29 年度	基盤研究(C)	15K07999	カンゾウ属植物の成分変異を基盤としたサポニン生産系の構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。